

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

ビジョン

持続可能な医療（Sustainable Medicine）の実現

2 中長期の経営戦略

1. DTxプロダクト開発

シーズ探索で業界ネットワークと機械学習自動分析システムを活用。高収益案件への資源集中と販売権導出など他社連携による早期収益化を推進

3. 機械学習自動分析システム

RWDユースケース蓄積と新機能開発、UI/UX改善を継続的に実施。新規契約獲得と顧客単価向上を目指す

2. 汎用臨床試験システム

サンドボックス制度とグレーゾーン解消制度の成果で実地モニタリング省略のデファクトスタンダード化を目指し、臨床開発コスト低減を実現

4. DTx開発支援強化

支援実績の積み上げとシステム基盤の機能拡充により、さらなる効率化を推進

3 対処すべき課題

① DTxプロダクト事業課題

- ・開発中の治療用アプリの医療機器製造販売承認取得（不眠障害用は取得済み）
- ・十分な収益が確保できる水準での保険収載の確実な実現
- ・臨床ニーズに対応した新治療用アプリの継続的な開発・市場投入

② プラットフォーム事業課題

- ・規制対応と臨床開発コスト低減への確実な寄与（汎用臨床試験システム）
- ・継続利用のための継続的なユーザーニーズ把握と機能拡充（機械学習自動分析システム）

③ 組織基盤強化課題

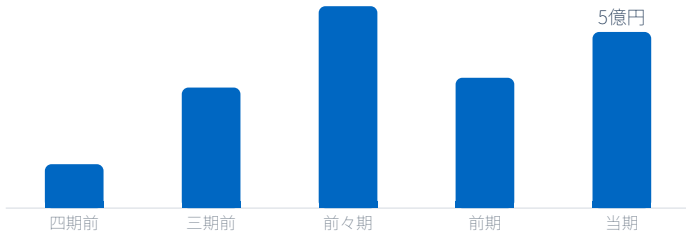
- ・営業活動：研究開発体制と連動した戦略的営業活動の推進
- ・研究開発：自社システムの優位性確保と体制強化
- ・内部管理：コーポレート・ガバナンス強化と業務執行の妥当性確保

面接で使えるポイント

- ・医療現場のアンメットメディカルニーズにIT技術で新たなソリューション提供し、持続可能な医療の実現に貢献する事業
- ・不眠障害用アプリで既に医療機器製造販売承認を取得し、複数の治療用アプリを開発中のDTxプロダクト事業
- ・サンドボックス制度での研究成果をグレーゾーン解消制度で確認、臨床試験のデファクトスタンダード化を目指すプラットフォーム事…

証券コード 4263

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
63点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
865万円

情報・通信業内 64位/592社

平均年齢
37.3歳

情報・通信業内 345位/593社

平均勤続
2.6年

情報・通信業内 560位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: サスメド・塩野義のSaMD事例から考える保険戦略

